株式会社ニップン

https://www.nippn.co.jp/csr/environment/biodiversity/1223006_10543.html

《将来に向けた取組方針》

ニップングループが製造する商品の多くが、大自然の恵みに深く恩恵を受けていることを認識しつつ、以下の生物多様性に基本方針を制定し、生物多様性の保全を推進していきます。

1. 事業活動が与える影響を把握し、その影響を軽減するため継続的に努力する。
2. 商品・サービスのライフサイクルに着目した、省資源、省エネルギー、3R（リデュース、リユース、リサイクル）を継続的に実施する。
3. NGO/NPO、教育・研究機関、地方自治体等とのコミュニケーションの拡充とその活動の支援に努める。
4. 生物多様性の取り組みに関する情報の適切な情報共有を図る。

〈具体的な取組事例〉

◆ニップン四季の森

2011年～2022年迄、北海道深川市の荒地を整備し植樹を実施。現在も樹木の保育と管理で生態系保全活動を実施中。

◆トマト収穫体験

当社グループ㈱ナガノトマトでは原料で地産地消を推進。
毎夏当社新入社員はトマトの収穫体験で、自然の恵みの大切さを再認識するきっかけとなる。

◆森林認証原料の紙トレーを使用

当社の冷凍食品はプラスチック削減と森林保全の目的で、2003年から冷凍パスタの一部でPEFC認証紙トレーを使用。

PEFC
PEFC/31-31-66

一緒にエコ活動

紙トレーには森林認証を受けた紙を使用しています。この商品を購入することで、適切な森林管理を支援し、世界の森林資源の保全に貢献できます。

〈社会に向けたメッセージ〉

ESG経営を実践するレジリエント企業として、日本と世界の現実に目を向け、国内外のパートナーとともに「より良い社会」、「より良い地球」の実現に力を注ぎます。